Bonjour（ボンジュール）！アリスです

フランスのおもしろい祝日

日本の5月は緑の香りに包まれます。特に那須塩原市では、豊かな自然の風景や香りが楽しめます。若葉が輝き、数え切れないほどの花々が次々と咲き誇るもっとも華やぐ緑色の季節です。

この時期になると、私は「スズランの季節がやって来た、再会した旧友のように」というシャンソンを思い出します。

日本には、5月4日に「みどりの日」がありますが、フランスでは5月1日に「スズラン(ムゲ・muguet)の日(※)」があります。しかも、この日は労働者の日(メーデー)でもあるので、お店が休みで誰も働かないのです！

フランスならではの「ムゲの日」には、スズランを大切な人に贈る習慣があります。なぜならフランスでは、小さな鈴の形をしたスズランは、とても香りのいい春のシンボルで、幸せを呼ぶ花とされているからです。

この日は、街のあちこちでスズランの小さな花束を売る人がいて、街中に緑があふれます。私も子どもの頃、森に群生して咲いている野生のスズランを家族と摘みに行きました。

日本にも少しずつこの習慣が伝わっているようです。スズランをもらいましたら、無下に断らないでくださいね！

（※16世紀フランス王のシャルル9世が制定。一茎のスズランが幸運をもたらすとして、毎年5月1日に、宮廷の女性にスズランを贈ることを決めたという。）

アリス バッキエ

Profile
本市の国際交流員（CIR）。フランス出身。フランスで大学在学中は日本語、英語と国際関係を専攻。卒業後は、アメリカの大学で教師として勤務。平成25年7月から本市に勤務。趣味は料理、映画鑑賞、旅行、合気道、弓道、ソフトバレーボール。

(※1) 国際交流員 (CIR) とは…
JETプログラム（※2）により招致される外国人青年の職種の1つで、地域における国際化の推進に取り組みます。

(※2) JETプログラムとは…
国や（財）自治体国際化協会の協力の下、地方公共団体が実施する「言語指導等を行う外国青年招致事業」のこと。

珍百景 なすしおばら

「黄金（?）に輝く桜」

投稿者　やまちゃん さん（40代男性 東豊浦）
撮影場所　とようらコミュニティ公園（撮影日 H28.4.20）

桜はきれいなピンク色…とは限らない。
那須塩原市内には、黄金に輝く桜が咲いているのです！
発見できたら、金運UPになるかも？

あなたの"珍"を募集中

≪応募方法≫

方法① きらきらホット なすしおばらに投稿
珍百景投稿用フォームに必要事項を入力。

方法② シティプロモーション課に電話
☎0287(62)7109

●必要事項
住所、氏名（ペンネーム）、電話番号、年齢、性別、珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント（100字程度）

●注意点
※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につながるものなど、掲載できない内容があります。
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから応募してください。
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせていただく場合があります。

ちっちゃな自然 み〜つけた NO.136

自然を愛そう那須塩原

春一番のカエルの産卵 〜ヤマアカガエルの卵〜

ヤマアカガエルの卵（モヤモヤしたところが全部ゴマ粒の卵のある塊です）

ヤマアカガエルって？

大きさは4cm〜8cmで、本州、四国、九州、佐渡島に分布しています。那須塩原市では、平地よりも、丘陵地から山岳部にかけて多く生息しています。ニホンアカガエルと似ていますが、ヤマアカガエルにある、眼の後ろでV字型に広がる背側線（背中にある2本線）で区別できます。

眠たそうなヤマアカガエル

今年の塩原の春は本当に大変な気候でした。シャツ1枚で外の作業ができるほどあたかい日があったと思えば、小雪が舞う冬のような日になるという、体調管理に右往左往した3月初旬。雨が降った次の日でした。箱の森の徒渉（としょうけ）池を見ると…。

ありました。ヤマアカガエルの卵塊が6個。このカエルは、塩原で1番最初に卵を産むカエルです。透明の寒天状の塊の中に、ゴマ粒状の黒色の卵が1千〜2千個入っています。

あしかし、今年は1週間たっても、ヤマアカガエルの卵塊が増えることはありませんでした。「エッ、これで今年は終わりなの？」と、ちょっと心配になりかけた3日後、また雨が降りました。次の日、箱の森童夢館（どうむかん）の窓を開けると、徒渉池からせ「キャララ、キャララ、カカカ、カカカ」と聞き覚えのある声が聞こえてきました。

静かに水辺に近づくと、あわてて水中に落葉の下に潜るヤマアカガエルを確認できました。いつもの塩原の春の風景がってきました。「ちょっと寝坊しすぎでよ」と声をかけながら卵を数えると、つものように30個以上確認することができました。

1カ月後には、小さなオタマジャクシこの卵から生まれ、5月になると徒渉では大きく育ったオタマジャクシが元に泳ぐ姿に会えるでしょう。見に来てださいネ！

あきお

編集に携わって、通算8年目に突入です。今回から広報紙の内容が大きく変化。長年担当していると広報紙も「生き物」のごとく進化していきます。新「広報なすしおばら」をどうぞよろしく。（興野）

集めることから広報誌づくりが始まります。情報、写真、人の声…材料を取り集めるのが取材。皆さんなりの那須塩原の魅力につながる情報をお待ちしています。まずは共有しましょう。（小林）

後は野となれ山となれ…。もう「後」がない…。広報編集過程では、締切に追われ、そんな気持ちになりかけますが、最後まで諦めず、良い記事を届けられるよう頑張ります。（平石）

記憶に残る記事が書きたい！そんな想いで初編集に取り組みました。小・中学校入学式のページは、私にとっても「はじめの一歩」です。今の真っ直ぐな気持ちを忘れずにいたいです。（百瀬）